

学校だより

学校だより 6月号
令和6年5月31日
発行者 外日角小学校
TEL 283-0040

「当たり前のこと」を「当たり前」に！

校長 板井 雅春

6月になりました。1学期も折り返し点を迎え、子どもたちはそれぞれの学年に応じて、心身ともに成長の日々を過ごしています。

6月の学校集会では、このような話をします。

『A + B + C = D』

今日は「A + B + C = D」というお話をします。さて、何のお話でしょう。これは「人の基礎となる法則」です。A（**当たり前のこと**）+ B（**ばかにせず**）+ C（**ちゃんとやれば**）=（**イコール**）D（**人としてできた人になる**）という意味です。学校生活にも家での生活にも「当たり前」はたくさんあります。校長先生がみなさんをお願いしている3つの約束「話をしっかり聴く」「いいあいさつ」「協力・なかよく」も「当たり前」にしてほしいことです。「ばかにする」とは、いくつか意味がありますが、ここでは「物事をいい加減にする」ことです。つまり、「ばかにせず」とは、物事をいい加減にしないということです。「ちゃんと」とは続けることです。そうすることで「できた人」になるのです。「**できた人**」とは、**人間性（人柄）がよく周りから尊敬と信頼を得ている人**です。みなさんは「A + B + C」を意識してやっているでしょうか。朝の玄関あいさつでは、「A + B + C」をできる人がたくさん増えました。そんな人は教室ではきっと「=D」（人間性よく周りから尊敬と信頼を得ている人）になっていると思います。また、2年生以上のみなさんは覚えていると思いますが、昨年度の修了式で話をした大谷翔平選手も、目標達成シートで決めたことを「A + B + C」して見事に「=D」となっていますよね。「A + B + C」は簡単そうに見えてとても難しいのです。だから「=D」となれるのです。さあ、「話をしっかり聴く」「いいあいさつ」「協力・なかよく」について「A + B + C」をがんばりましょう。3学期に「=D」がたくさんになると嬉しいです。

ご家庭でも、基本的なことを継続する大切さを伝えていただきたいと思います。そして、継続できていたら、ぜひ褒めてあげてください。子供達の自己肯定感が高まっていき、大きく成長していくと思います。「=D」をめざして、ご協力お願いします。

各種大会に向けてがんばっています！

6月には市や県の様々な行事があり、参加する学年では、徐々に仕上げの段階に入っていきます。

県学童話し方大会には、3年生代表が学校代表として参加します。表現力豊かに練習しています。4年生は、市器械運動交歓会に向け、跳び箱、マット、鉄棒の3つの種目で美しく力強い技を体育の授業で磨いています。5年生は、かほく市音楽会で合唱、合唱奏を披露します。曲目は「Believe」（合唱）と「ECHO」（合唱奏）の2曲です。達成感を味わうことを通して、子どもたちが大きく成長していくことを願っています。器械運動交歓会、音楽会の本番は保護者の皆様の参観はできません。6月7日の授業参観でご覧いただきますようよろしくお願いします。

